



教育 おおらか・さわやか・きわやかな大崎の教育

問 教育委員会管理課 ☎476-1111(410)

◆県内町村初！平成30年度から大崎町内全小・中学校で『コミュニティ・スクール』が導入されます！

コミュニティ・スクールとは？

- 1 コミュニティ・スクールとは、文部科学省が導入を推進している事業で『**学校運営協議会**』を設置している学校を指します。
- 2 本年度は、大崎町をはじめ県内11の市町が導入しています。
- 3 町では、これまで**大崎中学校が、平成28年度から導入し2年目を迎えています。**
- 4 鹿児島県内では、南さつま市などの3つの市が市内全小・中学校に導入しています。
- 5 本町は、来年度から県内町村に先駆けて、**全小・中学校に導入します。**

コミュニティ・スクールの魅力とは？

これまで、町内各小学校では『学校評議員制度』のもと、『学校評議員会』が開催されてきました。**コミュニティ・スクールは『学校評議員会』に替わるものです。**
学校・職員・保護者・地域の方々が『学校運営協議会』に参加し、学校と地域の共通した目標を確かめ合い、同じ目標に向かってお互いが役割を分担しながらさまざまな取り組みを行います。
このため、以下のような魅力が生まれると考えます。

子どもにとって

- 学びや体験活動の充実
- 安心・安全な生活
- 地域の担い手としての意識の高まり



職員にとって

- 地域の方々の理解と協力を得た学校運営
- 地域人材活用による教育活動の充実



保護者にとって

- 学校や地域に対する理解の深まり
- 保護者や地域の方々との人間関係の構築



地域の方々にとって

- 生きがいや自己有用感
- 地域のよりどころとしての学校
- 地域の防犯・防災体制などの構築



運営委員を中心とした学校運営への参画（役割分担）

学校運営への承認

学校運営・教育活動への意見

学校運営への参画とは？

大崎中学校では、これまで運営委員会で次のような企画が提案され、進行しています。（以下は企画の一部です。）

- 生徒と運営協議会委員との意見交換会
- 部活動支援
- あいさつから始まる生徒との交流・支援
- 夏休み学習支援



【学校運営協議会（大崎中）】

学校運営協議会は、学校や地域の『よき架け橋』となるものです！